

Press Release

平成28年7月29日
青森労働局職業安定部
部 長 笠松 和広
地方職業安定監察官 三橋 聖男
電話 017-721-2000

報道関係者 各位

ハローワークのマッチング機能に関する業務に係る 平成27年度総合評価結果の公表

全国の公共職業安定所（ハローワーク）においては、平成27年度から試行的に
① PDCAサイクルによる目標管理及び業務改善の拡充
② ハローワークのマッチング機能に関する業務の総合評価の実施及び公表
③ 全国的な業務改善に向けた取組の強化
を一体的に実施しております（別添1、2参照）。

また、ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち、特に中核業務の成果を測定する指標（主要指標）の各ハローワークの平成27年度実績は別添3のとおりですが、今般、平成27年度におけるマッチング機能に関する業務に係る総合評価結果についてとりまとめたので、別紙のとおり公表いたします。

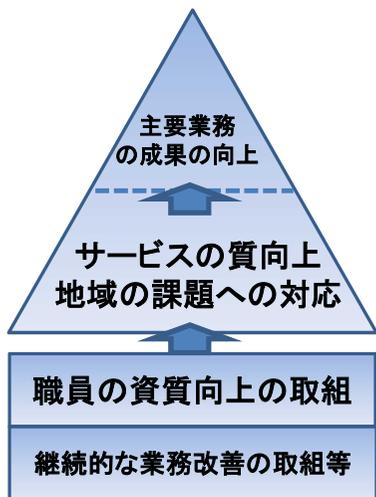
青森労働局及び各ハローワークでは、今後も本取組みを通じて、中長期的な業務の質の向上や継続的な業務改善を図るとともに、取組の成果や評価結果、業務改善の状況等を公表することにより、ハローワークに対する信頼感の向上に努めることとしています。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組（概要） 別添1

ハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善を、平成27年度から一体的に実施。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- 現行の取組(就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、業務の質の指標を追加。
- 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善を図り
就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能 の総合評価・利用者への公表

- 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→ 主要指標の実績を毎月、年度後半の取組強化のための分析を年度中に、総合評価を年度終了後に公表
- 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。
 重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表
- 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
 - ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
 - ③ 好事例は全国展開(評価期間終了後)
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークによる交流会も開催

ハローワークのマッチング機能の総合評価は、全ハローワークで共通する指標による評価と、ハローワークごとに地域の特性等を踏まえ重点的に取り組む業務や継続的な業務改善等に関する評価を総合的に勘案して実施。

総合評価を実施

※所重点指標は、ハローワークごとに、評価対象とする業務・取組を選択

全ハローワークで共通する評価 (全所必須指標)

(1) 主要指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち特に中核業務の成果を測定する指標に基づく評価

- 就職者数
- 求人充足数
- 雇用保険受給者の早期再就職件数

(2) 補助指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務の質を測定する指標に基づく評価

- 満足度調査
- 紹介成功率

ハローワークごとの重点的な取組の評価 (所重点指標・所重点項目)

(1) 所重点指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する重要業務のうち、地域の雇用に関する課題等を踏まえ、ハローワークごとに重点として取り組む業務に関する指標に基づく評価

- 障害者の就職者数
- 正社員求人数
- 生活保護受給者等の就職者数 など

(2) 所重点項目に対する評価

中長期的なマッチング機能向上のための、職員の資質向上の取組や継続的な業務改善の取組等の実施状況を評価

- 職員による事業所訪問の実施
- 求職者担当者制の実施
- 職員による計画的なキャリア・コンサルティング研修の受講
- 好事例を導入した業務改善を実施 など

平成27年度 ハローワークのマッチング機能に関する業務の実績

別添3

ハローワークの機能強化により利用者サービスの向上を図るため、従来の目標管理等の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善を、平成27年度から一体的に実施。

PDCAサイクルによる
目標管理・業務改善の拡充

ハローワークのマッチング機能の
総合評価・利用者への公表

評価結果等に基づく
全国的な業務改善

平成27年度の主要指標実績値【ハローワーク別】

平成27年度 主要指標	就職件数	求人充足件数	雇用保険受給者の 早期再就職件数
青森労働局	30,389件	28,976件	7,271件
青森所	6,633件	6,913件	1,735件
八戸所	7,623件	7,381件	1,755件
弘前所	5,473件	6,100件	1,335件
むつ所	1,525件	1,355件	361件
野辺地所	949件	1,242件	258件
五所川原所	2,566件	1,865件	605件
三沢所(十和田出張所を含む)	3,850件	3,020件	789件
黒石所	1,770件	1,100件	433件

ハローワーク青森 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数、充足数、早期再就職件数の目標達成を最重要と考え、目標達成に向けては正社員求人確保が必要不可欠であることから、職員による事業所訪問を含めて積極的な事業所訪問・求人開拓に取り組み、正社員求人確保を図りました。

積極的な取り組みにより、正社員求人は、12,106人と目標の11,169人を932人上回り目標達成となりました。

また、正社員求人については、求職者が希望する条件と求人の適切な照合を心掛け、求職者に対して積極的な求人情報提供を実施しました。その結果、就職件数、充足件数については、新規求職者の減少の影響により目標達成できませんでしたが、早期再就職件数においては、求人情報提供のほか、就職支援ナビゲーターによる積極的な就職支援の実施が相まって、目標の1,553件を182件上回る1,735件となり、目標達成に大きく効果があったところです。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人情報提供端末利用者から、利用者の私語や携帯電話の使用に対する苦情が多かったため、端末へ注意喚起を促す表示を行うなど対策を講じ、サービスの改善を図りました。

また、総合案内受付窓口の混雑時には職員を増やし、受付前に書類を確認すること等による混雑解消及びスムーズな受付など、サービスの改善を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

事業所画像情報は、求職者にとって、求人票だけではわからない会社の実態がわかるものであり、また、ミスマッチの解消に結びつくものであるため、平成27年度以上に画像情報の更新を含めて積極的な情報収集に取り組みます。

（4）その他業務運営についての分析等

業務運営を行うにあたり地方自治体との雇用情勢や雇用対策等についての意見交換が必要となりますが、取り組みが一部不十分であったことから、地方自治体を訪問し、意見交換を行うなど一層の連携を図り、地域に密着した業務運営を行ってまいります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

当所では、マザーズコーナーを利用している求職者を対象に、応募書類の作成方法等を内容とした再就職支援セミナーを年2回開催しており、セミナー開催にあたっては、子育て中の方も子供同伴で気兼ねなく安心してセミナーに参加できるように保育サポーターを配置しました。参加者からはとても好評であったため、平成28年度も同様のセミナーを開催いたします。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受 給者等 の就職件数	障害者の 就職件数	マザーズ事 業の重点支 援対象者の 就職率	正社員 求人数	正社員就 職件数
実績	6,633	6,913	1,735	97.2%	95.2%	25.2%	190	270	102.5%	12,106	2,865
目標	7,425	7,517	1,553	90.0%	90.0%	21.9%	115	264	87.5%	11,169	2,874
目標達成率(※)	89%	92%	112%			115%	165%	102%	117%	108%	100%
(参考)過去3年度平均	7,492	7,613	1,539								

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク八戸 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、主要指標である「就職件数」及び「雇用保険受給者早期再就職件数」の目標達成を最重要項目と考え、年度初めからの新規求職者数の減少傾向を踏まえた取り組みとして、求職登録期限切れ間近の求職者 1,211 人に対して求職再登録勸奨状を送付した結果、再求職した求職者数は 249 人となり、紹介件数は 379 件で 53 人の就職に繋がりました。また、早期再就職意欲を喚起するため、給付制限期間中の雇用保険受給者 566 人に日刊求人情報及び再就職手当の試算表を送付し、職業紹介窓口の利用を働きかけた結果、141 人の早期再就職に繋がりました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者の方から接遇に係るご意見があったため、当所の次長を講師とした接遇研修を年間 2 回行い、窓口対応の改善を図りました。利用者アンケートでは、求人検索システムの検索条件設定の変更に関するご要望があったため、所内で検討し、システム変更等の改善を行いました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

平成 27 年度は、当所管内の人手不足分野である建設・介護分野等の求人充足に向けて開催したミニ面接会を 2 回しか開催できなかったことから、平成 28 年度は、効果的な開催方法を検討しつつ、平成 27 年度以上の開催を目指します。

（4）その他業務運営についての分析等

平成 27 年度は、新規学卒関係業務において、大卒面接会や高卒面接会を積極的に開催し、管内市町村及び商工団体と連携しながら就職支援に取り組んだ結果、平成 28 年 3 月末の新規高卒者就職内定率は 98.9%となり、前年実績を 2.5 ポイント上回りました。また、管内市町村が企画している地方版総合戦略会議への参画要請に対してハローワークとして出席し、雇用に関するノウハウ等の助言を積極的に行いました。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	障害者就職 件数	学卒ジョブに よる正社員 就職件数	正規雇用フ リーター件 数	公的訓練修 了後の就職 件数	マザーズ支 援対象者の 就職率
実績	7,623	7,381	1,755	98.0%	96.3%	27.9%	253	468	2,367	108	88.9%
目標	7,922	7,497	1,639	90.0%	90.0%	25.3%	201	400	1,664	89	87.5%
目標達成率(※)	96%	98%	107%	—	—	110%	126%	117%	142%	121%	102%
(参考)過去3年度平均	8,095	7,877	1,608								

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク弘前 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、主要指標である就職件数、充足件数、早期再就職件数を最重点として業務を進めることとし、特に求人票の仕事の内容欄を求職者からの目線で分かりやすい記述とするため、3行81文字以上の記述割合を全体の85%以上とする目標を設定して取り組みましたが、実績は75.4%で目標を達成できなかったものの、平成26年度より7.4%増加しました。就職支援セミナーや求人担当者制等の個別支援についても充実を図りました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

有効求人倍率の上昇とともに人手不足を訴える事業主が増えたことから、求人者支援員による求人担当者制を実施し、積極的に求人充足を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

事業所画像情報の収集について、事業所訪問時に撮影を行い、成果を上げることができました。しかしながら、収集した画像は事業所の外観等の割合が多いため、今後は、作業風景や取扱商品等の画像の割合を高めていくこととしています。

（4）その他業務運営についての分析等

求職者の減少が続いている状況の中で、就職件数・充足件数は目標を達成できませんでしたが、今後も求人倍率が上昇し、さらなる人手不足も見込まれることから、平成28年度は求人充足を重点に取り組んでまいります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

生活保護受給者の就職支援のために、福祉事務所に対してハローワークの就労支援状況等を掲載した広報誌「ほっぷあっぷ弘前」を12回発行して、様々な事例や各種情報を紹介したほか、ケースワーカー等に対する研修会を2回開催し、就労支援に対する専門性の向上を図りました。

また、弘前市主催のケースワーカー向け「生活保護受給者等に対する就労自立促進事業セミナー」へ当所職員及び就職支援ナビゲーターが参加し、一層の専門性の向上を図りました。

このように、弘前所と弘前市の双方向での研修等を通じて、職員等の専門性を高めながら生活保護受給者等の再就職支援を行っています。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の就 職件数	ハローワー クの職業紹 介により結 びついたフ リーター等 の件数	公共職業訓 練の終了3 か月後の就 職件数	正社員求人 数
実績	5,473	6,100	1,335	100.0%	95.7%	29.5%	91	207	550	115	6,754
目標	5,492	6,120	1,207	90.0%	90.0%	24.1%	77	164	439	93	6,169
目標達成率(※)	100%	100%	111%			122%	118%	126%	125%	124%	109%
(参考)過去3年度平均	5,655	6,530	1,180								

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワークむつ 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、所重点項目においては「雇用保険受給者の早期再就職」に資する取組の目標達成を最重要と考え、重点的な取組みを実施しました。特に、毎認定日における全員相談を徹底し、きめ細やかな職業相談や求人情報の積極的な提供に努め、受給者の就職意識の喚起を図ったことから、雇用保険受給者の早期再就職件数の目標達成率は102.6%となりました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、職員の接遇に対する意見が多かったため、接客・接遇に関する全体研修を実施したほか、定期的な自主点検により接客等のスキルアップに向けた取組みを実施いたしました。

また、求人検索端末について、キーボード検索への要望があったことを受けて、キーボード端末を要望・配置し、フリーワード検索を可能とするなど、利用者サービスの向上に努めました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

職員の専門性の確保・向上に向けた取り組みとして、採用ニーズの把握や仕事の理解など職業相談に必要な基本的な知識を得ることを目的に、計画的な事業所訪問を実施しておりますが、今後は、相談員にも拡充するほか、訪問時には求人票の「仕事内容欄」、「求人条件特記事項欄」への追記内容を確認するなど、求人内容の充実を図る取組みを強化し、マッチング精度のさらなる向上を図ることとします。

（4）その他業務運営についての分析等

求職者が減少傾向にあることを踏まえ、就職支援セミナーの充実・強化など求職者のスキルアップを図る取り組みを強化するほか、ミニ面接会・管理選考の実施など求職者確保を図る取り組みも重点的に実施いたします。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の 就職件数	開拓求人 の充足件数
実績	1,525	1,355	361	97.9%	96.3%	40.6%	41	38	581
目標	1,551	1,391	352	90.0%	90.0%	34.4%	38	32	587
目標達成率(※)	98%	97%	103%			118%	108%	119%	99%
(参考)過去3年度平均	1,623	1,346	339						

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク野辺地 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、雇用保険受給者の早期再就職に資する取組の実施を目標達成の最重要と考え、特に重点的に進めることとし、初回認定日の全員相談及び2回目以降の認定日においては選抜相談により緊要度の再確認を行い、就職支援策の提供等の取り組みを行いましたが、実績が伸び悩んでいたことから、平成27年10月に「雇用保険受給者早期再就職支援業務検討プロジェクトチーム」を立ち上げ、要因の分析、改善策の検討等を踏まえて、平成27年11月から初回及び2回目の認定日においては全員相談、3回目以降は選抜相談に拡充しました。

しかしながら、雇用保険受給資格決定件数が平成26年度より約11%減少したことが影響し、目標達成はできませんでした。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者満足度調査で、求職者から雇用保険制度の改正にかかる周知が不足しているとの意見があったため、窓口での周知徹底を図るとともに事業主に対しても機会あるごとに制度の周知にご協力いただくよう要請を行いました。

また、当所の独自セミナーについて、平成27年度当初から実施回数を週1回から週2回に増やし、早期再就職の促進に努めました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

認定日の全員相談については、初回及び2回目の認定日に実施してきました。さらに、平成28年7月からは毎認定日に全員相談を行うこととしており、この取り組みにより、更なる雇用保険受給者の就職意欲の喚起、早期再就職の促進を図ります。

（4）その他業務運営についての分析等

正社員就職の促進について、求人者支援員を中心とした正社員求人の開拓等に取り組みましたが、目標を達成できませんでした。平成28年度は、引き続き計画的な正社員の求人開拓に積極的に取り組み、できるだけ多くの正社員求人を受理できるようにいたします。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受 給者等の就 職件数	ハローワーク の職業紹介に より、正規雇 用に結びつい たフリーター 等の件数	正社員就 職件数
実績	949	1,242	258	100.0%	99.0%	43.2%	66	20	370
目標	1,091	1,288	345	90.0%	90.0%	35.6%	38	16	378
目標達成率(※)	87%	96%	75%			121%	174%	125%	98%
(参考)過去3年度平均	1,089	1,285	332						

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク五所川原 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

就職件数、充足数の目標達成に向け、求人をこちらで選定した上で求職者に対する応募勧奨の実施、応募書類の作成・添削指導、模擬面接など、積極的にマッチングに取り組みました。結果として、就職件数、充足数の目標には届きませんでした。これらの取り組みを実施した求人のうち約35%が充足するとともに、紹介成功率の目標達成に寄与したと考えています。

また、当所では、障害者への就職支援について特に重点的に進めることとし、アンケートによる求職者のニーズ把握、障害者就業・生活支援センター、福祉施設等とのチーム支援による就職促進、求職者情報の作成・提供による求人者からのリクエスト紹介及び他のハローワークとの合同による障害者就職面接会の開催に取り組んだ結果、障害者の就職件数について目標を上回る就職を実現することができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

正社員求人確保を図るため、地元商工団体が発行している会報（1,200部）に当所が独自に作成した正社員雇用、正社員転換を促すリーフレットを折込み、幅広く事業主へのPRを図りました。

また、求人者が求人内容を更新する機会をとらえ、正社員以外の求人から正社員求人への転換をより積極的に働きかけた結果、正社員求人数は目標の1,924件に対して2,141件となり、目標を達成することができました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

（1）のとおり取り組んだ結果、以下の「マッチング関係業務の成果」のとおり一定の成果があったものと考えています。一方で、課題等もあることから、今後については、以下の点を中心に業務の改善を図り、一層のマッチング機能の強化に努めます。

職業紹介担当職員全員による事業所訪問を実施し、求人票以上の情報収集に努めるとともにきめ細かな職業紹介に取り組みます。また、求職者担当制を本格的に実施し、求職者の早期再就職を目指した取り組みを進めます。

また、ミニ面接会等については人手不足分野である介護・看護・保育の分野を中心に取り組みます。

（4）その他業務運営についての分析等

当所管内は、東北6県の中でも特に有効求人倍率が低迷している地域であり、求人の量的な確保が急務となっていますが、とりわけ正社員求人など就職に結びつく可能性の高い求人の確保に重点を置いた求人開拓に取り組んでいきます。

2 総合評価 (※)

成果向上のため計画的な取組が必要

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職者数	求人 充足数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	障害者の 就職件数	HWの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	正社員求人数	建設分野の就職 件数
実績	2,566	1,865	605	90.6%	95.8%	33.3%	77	232	2,141	169
目標	2,725	1,922	621	90.0%	90.0%	28.2%	68	249	1,924	186
目標達成率(※)	94%	97%	97%			118%	113%	93%	111%	91%
(参考)過去3年度平均	2,986	2,145	625							

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク三沢 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、「正社員求人確保」と「正社員就職」の目標達成を最重要と考え、重点的に進めることとしました。特に、正社員転換・待遇改善キャンペーン等において積極的な事業所訪問を実施し、支援制度の周知及び正社員求人確保の取り組みを実施しました。

また、職業紹介が不調であった求職者に対して正社員求人の提案やダイレクトメールによる正社員求人の情報提供を積極的に行うなど、マッチングの強化を図りました。

これらの取り組みの結果、平成26年度より243人増加の4,190人の正社員求人確保し、正社員就職者数は、平成26年度より58人増加の1,517人となりました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、総合受付等の接遇に対するご意見が多かったため、接遇研修を行うとともに各部門の責任者による個別指導を強化し、接遇の向上を図りました。

また、総合受付における接遇が適切でないことの要因が、受付担当者が複数の業務を担当していたことにあることから、受付業務に専念できるよう業務分担の見直しを行い、利用者サービスの向上を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

当所管内において、人手不足により深刻化している建設分野の就職件数を確保するため、建設関係分野の有資格者や希望求職者を名簿化し、定期的な建設関係分野の求人情報の作成やダイレクトメールによる求人情報の提供を実施し、更なるマッチングの強化を図ることといたします。

（4）その他業務運営についての分析等

当所において、平成27年度に受理した新規求人における正社員の構成比及び充足率がやや低調なことから、平成28年度においては、求人者に対する正社員求人への転換の取り組みを強化してまいります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職者数	求人 充足数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	障害者の 就職件数	フリーター 正規雇用	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	3,850	3,020	789	98.9%	95.6%	37.2%	115	390	4,190	1,517
目標	3,844	2,997	759	90.0%	90.0%	30.3%	66	195	4,046	1,356
目標達成率(※)	100%	101%	104%			123%	174%	200%	104%	112%
(参考) 過去3年度平均	3,945	3,144	716							

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク黒石 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、『雇用保険受給者の早期再就職件数』の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、認定日全員相談の取り組みを行いました。初回認定日は毎回、2回目以降の認定日は春の繁忙期（4～5月）を除く全認定日で全員相談を行いました。

初回認定日においては、個別に再就職手当シミュレーションを配付し、早期再就職のメリットを説明しました。早期再就職件数（433件）のうち39.3%（170件）が給付制限中に就職しており、一定の効果が見られています。

また、平成28年3月から、給付制限中の受給者に対して求人情報を提供し、来所による相談を勧奨するなど、取り組みを強化しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートで、「求人情報提供端末でもインターネットのようにワード検索ができると良いと思う。」という意見があったため、求人情報提供端末19台のうち2台をワード検索が可能な端末にするなど、利用者サービスの向上に努めました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

利用者アンケートで、求職者及び求人者から接遇に対する意見（不満）が寄せられたため、早急に個別対応等を行いました。今後においても、全体研修や個別の指導等を通じて更なる利用者サービスの向上に努めます。

（4）その他業務運営についての分析等

平成27年度は、『充足数』の目標達成率が89%にとどまりましたが、求職者数の減少が要因の一つと思われます。

今後も求職者数の減少傾向は続くと思われませんが、求人票及び求職票の完全記入によるマッチングの推進や求人担当者制の実施などを通じて、充足数の増加に取り組めます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	HWの紹介により 正規雇用に結び ついたフリーター 等の件数	正社員就職 者数	新規高卒者 の就職率
実績	1,770	1,100	433	93.2%	98.1%	31.1%	109	776	97.1%
目標	1,765	1,232	413	90.0%	90.0%	25.9%	54	672	96.1%
目標達成率(※)	100%	89%	105%			120%	202%	115%	101%
(参考)過去3年度平均	1,939	1,158	425						

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率